資料８

平成 31 年 3 月 8 日

平成 31 年度新規・拡充事業について

	事業名	事業内容	予算額計 （新規拡充額）	担当グループ
1	地域包括支援センター運営事業 （高齢者総合相談センター運営事業） 【介護保険事業会計】	各地域包括支援センターにおける委託業務増加を踏まえ、非常勤１名分相当額の委託料を増額します。 ※包括支援センターでのプラン収入分を委託料により上乗せし、実際のプラン収入は区に歳入する。 （60,131 千円）	403,518 千円 ※1～3 の事業の合計額 （※84,131 千円）	管理G
2	地域包括支援センター支援システム導入事業 （高齢者総合相談センター運営事業） 【介護保険事業会計】	各地域包括支援センターに支援システムを導入する。紙媒体である相談記録台帳を電子化し、各センターと高齢者福祉課においてリアルタイムで情報共有を行うことにより、事務量削減と、区の保険者としての機能強化をはかる。	403,518 千円 ※1～3 の事業の合計額 （36,533 千円）	管理G、基幹型センターG
3	地域包括支援センター支援システム導入工事 （高齢者総合センター運営事業） ※一般会計分	各地域包括支援センターに支援システムを導入するための工事に要する経費。	403,518 千円 ※1～3 の事業の合計額 （4,911 千円）	管理G、基幹型センターG
4	主任介護支援専門員育成事業	居宅介護支援事業所の管理者要件が主任介護支援員に変更された事に伴い、急増が見込まれる主任介護支援員の質を一定水準に担保し地域のケアマネジメント力を向上するため、研修会を実施する。	3,380 千円 （3,380 千円）	基幹型センターG

5	通所型サービス事業 【介護保険事業会計】	介護予防・日常生活支援総合事業の「通所型サービス」について、新たに区独自の通所型サービスを実施する。	284,308 千円 （2,916 千円）	総合事業G
6	フレイル対策センター運営事業	フレイル予防、フレイル対策の拠点として、旧東池袋豊寿園跡地にフレイル対策センターを平成 31 年 5 月に開設する。	22,517 千円 （22,517 千円）	管理G、介護予防・認知症対策G
7	介護予防センター運営事業 【介護保険事業会計】	介護予防事業の効果検証の実施や、区民ひろば等、関係機関との連携をさらに強化し、介護予防の取り組みを総合的かつ継続的に支援するため、運営委託費を増額する。	18,428 千円 （9,114 千円）	介護予防・認知症対策G
8	認知症ケア向上推進事業 【介護保険事業会計】	認知症カフェを月 2 回以上実施している運営者に対し、補助金を増額する。 初年度（年額）: 20 万円→26 万円 翌年度以降（年額）: 12 万円→18 万円	5,532 千円 （600 千円）	介護予防・認知症対策G
9	認知症早期診断・早期対応事業	区民公開講座に要する経費及び、認知症サポート医養成講座の受講費用を豊島区医師会に対して補助する。	1,387 千円 （418 千円）	介護予防・認知症対策G
10	一般介護予防事業評価事業 【介護保険事業会計】	毎年 65 歳以上の要介護認定を受けていない区民に対して実施している「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」について、対象者を 3,000 人から 4,500 人に拡大する。	4,597 千円 （1,000 千円）	介護予防・認知症対策G